

<お知らせ情報（C情報）に至らないごく軽度な機器故障>（月報）  
 （機器の故障に起因する不適合事項（軽微なもの））

平成 19 年 12 月分

No.	発生日	設 備	概 要	処置状況 (7月31日現在)	発生場所
1	H19.12.4	燃料プール冷却浄化系 ポンプ (使用済燃料等を保管する プールの水を冷却および 浄化する際に使用する ポンプ)	2台ある燃料プール冷却浄化系ポンプのうち、1台の分解点検を行っていたところ、分解手順を誤って、当該ポンプの部品を損傷した。このため、損傷した部品を取替えた。 原因調査の結果、工事要領書には分解手順について、記載はあるものの、明確ではなかったことから修正を行った。 なお、当該ポンプの点検中は、もう1台のポンプが運転していたため、設備の運転に影響はなかった。	処置済み	原子炉 建屋
2	H19.12.4	換気空調冷却水設備 (建屋内の空調設備に冷水(非放射性)を供給する設備)	4台ある換気空調冷却水設備のうち点検停止中の1台について、設備の故障を示す警報が発生した。調査の結果、弁を動作させる回路の部品が不良であると判断した。このため、当該回路の部品を取替えて復旧した。原因調査の結果、当該部品の経年劣化と判明したため、当該部品を定期的に交換することとし、工事仕様書へ明記した。	処置済み	タービン 建屋

3	H19.12.7	<p>体表面ゲートモニタ  (身体および着衣に付着している放射性物質の密度を測定する計測器)</p>	<p>9台ある体表面ゲートモニタのうち1台について、頭部を測定する検出器の待機位置が正常な位置より下にあることを確認した。このため当該計測器を使用しないこととした。  原因調査の結果、使用頻度が少ない場合に駆動モーターのブレーキのトルクが低下することが判明したため、使用頻度が少なくてもトルクが低下しない改良型モータに交換し、使用を再開した。</p>	処置済み	サービス 建屋
4	H19.12.8	<p>原子炉建屋水密扉  (水漏れ発生時に漏えい範囲を広げないよう、水密性を保つための扉)</p>	<p>原子炉建屋地下3階ポンプ室の水密扉の蝶番部に損傷を確認した。当該損傷による水密性への影響はないことを確認した。蝶番部の部品を取替えた。  原因調査の結果、蝶番部の潤滑油が不足したことにより、当該部品に負荷がかかり損傷したものと判断した。このため、定期的実施している水密扉の点検項目に、蝶番部の潤滑油注入作業を追加した。</p>	処置済み	原子炉 建屋

5	H19.12.29	<p>取水口除塵装置  (冷却用として取水する  海水中の海藻類等を取水  口の入口にて取り除く設  備)</p>	<p>取水口除塵装置を運転するた  め点検を行っていたところ、故  障を示す警報が発生し、当該装  置を運転できなかった。点検し  たところ、除塵装置の運転時に  上限位置を感知する部品が動  作不良を起こしていたため、当  該部品を取替えた。原因調査の  結果、当該部品のコネクター部  が緩んでいたため、雨水が浸入  し、動作不良にいたったものと  判断した。このため、部品交換  時にコネクターの締付状態を  確認するとともに、念のため、  上向きだったコネクター部の  位置を下向きに変更した。  なお、当該装置が復旧するまで  の期間は、取水口の入口に網を  設置して海藻類等を取り除く  対応をした。また、さらに取水  口から取り入れた海水中の海  藻類等を取り除くための除塵  装置も設置されていたことか  ら、海藻類等の除去に支障はな  かった。</p>	処置済み	屋 外
6	H19.12.30	<p>補助ボイラー建屋  プロパンガスボンベ  (補助ボイラーの着火用  ガスボンベ)</p>	<p>補助ボイラー建屋に設置して  いる8本のプロパンガスボン  ベのうち、2本のガスボンベに  それぞれ接続しているガス管  より、わずかにガスが漏れいし  ていることを確認した。このた  め当該ガスボンベからの供給  を停止し、当該ガス管を取替え  た。  原因調査の結果、ガスボンベを  交換する際にガス管に余分な  力が加わっているものと判断  した。このため、余分な力を低  減するためにガス管を長くし  た。  また、定期的にガス管を取替え  ることとした。</p>	処置済み	補 助 ボイラー 建 屋

・「不適合」とは、要求事項を満たしていない状態をいいます。

処置状況欄記載の「対応中」、「補修済み・取替済み・復旧済み」、「処置済み」については、以下の状況をいいます。

・対応中：要求事項を満足する状態に復旧中です。

・補修済み・取替済み・復旧済み：要求事項を満足する状態に復旧済みです。

今後、原因調査、対策等を講じます。

・処置済み：要求事項を満足する状態に復旧し、原因調査、対策等を実施済みです。

なお、今後、水平展開について検討・対応します。

(注)平成19年2月分より、処置状況の記載を変更しております。